

失敗しない休復職と産業医の活用

沢山の人が働く組織において、避けて通ることができないメンタルヘルス不調の発生。その「予防」には3つあると言われています。一つは、不調の発生を未然に防ぐ一次予防。二つ目は不調を早期発見し適切な対処を図る二次予防。そして、休業にいたった不調者の健全な職場復帰を支援する三次予防です。

ストレスチェックやセルフケア対策など一次予防への取り組みが広がる一方で、組織のメンタルヘルス担当者を依然として大きく悩ませているのが、顕在化した不調に対する二次予防、三次予防の取り組みです。

対応を誤れば、本人のみならず、職場や会社全体にも大きな影響を及ぼすこともあり、この対応力の強化は組織のメンタルヘルスにとってたいへん重要な課題となっています。

とくに、メンタルヘルス上の不調や疾病への対応は専門家との連携も不可欠であり、組織の健康管理を担う産業医の役割もいっそう重要となってきます。

今回は、そのような観点から、メンタル不調者への対応実務について、休復職の仕組みの整備、進め方のポイント、また産業医の果たすべき役割や適切な活用のポイントについて、学んでまいります。

【総務・人事担当者のためのメンタル・トラブル対応力向上セミナー実施要領】

開催日時	2023年5月11日(木) 14:00~16:30 (受付開始時間13:30~)
開催場所	TJKプラザ B1F 多目的ルーム 東京都千代田区富士見1-12-8
講師	山崎 友丈 氏(TJKメンタルヘルスセンター 所長)
対象者	TJKの被保険者である総務・人事担当者の方
定員	80名※お申し込みは先着順とさせていただきます。
参加費用	無 料
申込方法	TJK ホームページ>事業所の方へ>各種セミナー、健康教室等
申込期限	2023年4月25日(火) 先着順のお申し込みとなります。
お問い合わせ先	東中野保健センター 健康管理グループ TEL:03-3360-5951